






SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2025年5月21日

事業者情報	
事業者名	エコー電子工業株式会社
代表者 職・氏名	職名 東京支店長
	氏名 野口 英彦
ホームページ URL (任意)	https://echo.e-aera.jp/
事業者ロゴ (任意)	
事業者としての2030年のあるべき姿	
<p>先行きが不透明で将来予測が難しい時代だからこそ、ビジョンが明確なSDGsを大きな指針として主体的に取り組み、長期的な社会からの要請（サステナビリティ）に対応します。成長戦略としての強み・競争力を向上するとともに、就職希望者から選ばれる会社、社員が安心して働け、働き続けられる職場環境を創造していきます。これらの活動を通じて、持続的成長を実現させ、安定した経営を維持することで、来たるべき気候変動対策、温室効果ガス排出量の削減、脱炭素社会における能動的な役割を果たします。</p>	
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>	
 1 貧困をなくそう	<input type="radio"/>
 2 飢餓をゼロに	<input type="radio"/>
 3 すべての人に健康と福祉を	<input type="radio"/>
 4 質の高い教育をみんなに	<input type="radio"/>
 5 ジェンダー平等を實現しよう	<input type="radio"/>
 6 安全な水とトイレを世界中に	<input type="radio"/>
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	<input type="radio"/>
 8 働きがいも経済成長も	<input type="radio"/>
 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	<input type="radio"/>
 10 人や国の不平等をなくそう	<input type="radio"/>
 11 住み続けられるまちづくりを	<input type="radio"/>
 12 つくる責任つかう責任	<input type="radio"/>

					
○	○	○			

目標の達成に向けた重点的な取組内容等

分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)		SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)	目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	<input checked="" type="checkbox"/>	<p><安心して働き続けられる環境づくり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・社員の健康を促進します。(健康診断オプション補助、健康診断二次検査補助、婦人検査支援、ジム支援、インフルエンザ予防接種支援、リフレッシュ休暇、部活動支援など)
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>	
	環境	<input type="checkbox"/>	
②	経済	<input type="checkbox"/>	<p><地球環境の維持・継承></p> <ul style="list-style-type: none"> ・都内唯一のラムサール条約湿地登録されている葛西海浜公園の砂浜美化、生態系を維持するため砂浜清掃活動に参加します。
	社会	<input type="checkbox"/>	
	環境	<input checked="" type="checkbox"/>	
③	経済	<input type="checkbox"/>	<p><社会課題の解決></p> <ul style="list-style-type: none"> ・温室効果ガス排出量を測定します。(Scope1、Scope2を測定して現状把握、改善策を模索) ・電気使用量の低減に向けて取り組みます。(節電活動の継続、機器等入れ替え時の省電力タイプの検討・導入など)
	社会	<input type="checkbox"/>	
	環境	<input checked="" type="checkbox"/>	

進捗報告

	進捗状況 (1年目)	進捗状況 (2年目)	進捗状況 (3年目)
①	<p>健康経営優良法人 2026 に認定いただきました。今後も継続できるよう健康で働き続けられる施策に取り組みます。</p> <p>健康診断二次検査補助 1名 ジム支援 8名 インフルエンザ 予防接種支援 5名 リフレッシュ休暇取得 92% 部活動支援 (ホルターリング部 5</p>		

	名)		
②	<p>参加 37 名 (5 月雨天中止、6 月 9 名、7 月 4 名、9 月 3 名、10 月 19 名、11 月 2 名)</p> <p>参加しやすいように交通費と昼食代、軍手を支援し、実施しました。今後も継続して参加します。</p>		
③	<p>Scope1 は、自動車を所有していませんのでガソリン等の消費はありませんでした。</p> <p>Scope2 は、事務所の電気使用量を集計し、環境省の係数 (0.441) を適用、8.8 トンでした。PC 機を入れ替え、省エネ機器を選定し導入しました。社員の節電意識の向上に努めます。</p>		